



第61回 日本放射線影響学会

市民公開講座

2018年 **11**月**9**日 **金**

13:30～15:00

長崎ブリックホール

3階 国際会議場

核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)へのノーベル平和賞授賞を一過性のお祭りとして終わらせるのではなく、核兵器禁止条約に多くの国々が署名・批准し、同条約を早期に発効させる運動を加速させよう。とりわけ、被爆国日本がいまだこの条約にそっぽを向いており、それについて国民的な議論が起きていないことは異常なことである。2018年は、日本において核兵器禁止条約をめぐる議論を高めることに力を注いでいくべきである。



講師 **川崎 哲**

ICAN国際運営委員、ピースポート共同代表

お問い合わせ

日本放射線影響学会第61回大会 事務局

〒852-8523 長崎市坂本1-12-4

長崎大学原爆後障害医療研究所 分子医学研究分野

TEL 095-819-7173, 7174 FAX 095-819-7175

E-mail jrrs61.nagasaki@gmail.com

www.jrrs61-nagasaki.jp

共催：長崎大・広島大・福島県立医大一放射線災害・医科学研究拠点

後援：長崎県、長崎市

ICANのノーベル平和賞授賞を力に
平和な世界の実現を

参加費
無料



写真撮影・掲載に当たっては
大司教区の許可をいただいています。

